

## 令和3年度 京都市立西総合支援学校 学校評価分析

### I. 保護者の実現度について【保護者（小70/80, 中55/61, 高65/87…回答数/配布数）】

質問項目	実現度		
	小	中	高
<b>(1) 「確かな学力」の育成に向けて</b>			
①個別の包括支援プランの作成にあたって、本人・保護者の願いは反映されていますか	100.0%	100.0%	96.4%
②個別の包括支援プランに基づいた授業実践が行われていますか	100.0%	97.1%	92.9%
③児童生徒が理解しやすいように授業や教材に工夫が見られますか	100.0%	94.4%	89.3%
④児童生徒は行事や授業に意欲的、主体的に取り組めていますか	100.0%	88.9%	89.3%
⑤学校の様々な取組により、児童生徒のよりよい変容が見られますか	100.0%	97.1%	85.7%
⑥学校は、適切に専門家（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・スクールカウンセラー・ICT支援等）を活用していますか	100.0%	61.1%	50.0%
⑦児童生徒の目標や課題に応じた進路学習や関係機関との連携ができるおり、適切な進路指導ができますか	72.2%	66.7%	75.0%
<b>(2) 「豊かな心」の育成に向けて</b>			
⑧児童生徒は自分なりの方法でいさつをしていますか	72.2%	88.9%	78.6%
⑨教職員が児童生徒に接するときの言葉遣いや態度は適切ですか	100.0%	86.1%	89.3%
⑩教職員は、児童生徒の規律ある生活習慣・ルールを守る態度の育成を図っていますか	100.0%	86.1%	92.9%
⑪児童生徒はきまりや約束を守って学校生活を送っていますか	88.9%	75.0%	96.4%
⑫児童生徒は友達を大切にしようとする気持ちを持って学校生活を送っていますか	83.3%	94.4%	82.1%
<b>(3) 「健やかな体」の育成に向けて</b>			
⑬児童生徒の基本的生活習慣（睡眠、食事、排泄等）は確立されていますか	94.4%	88.9%	89.3%
⑭学校では健康維持や体力づくりに関する取り組みが十分に行われていますか	94.4%	86.1%	96.4%
⑮発作・けが・病気等の緊急時に、保健室・看護師等と連携するなど、学校は組織的な対応をしていますか	100.0%	86.1%	78.6%
⑯学校の施設・設備・備品・遊具等の安全は保たれていますか	88.9%	75.0%	82.1%
⑰校内や教室は清掃され、衛生的ですか	100.0%	94.4%	89.3%
<b>(4) 家庭や地域との連携について</b>			
⑱保護者は、学校と協力して家庭でも教育活動を進めていますか	83.3%	77.8%	60.7%
⑲学校は地域と連携し、地域資源を活用した取組を行っていますか	66.7%	69.4%	75.0%
⑳学校の取組は、保護者・地域に情報発信されていますか	94.4%	88.9%	82.1%

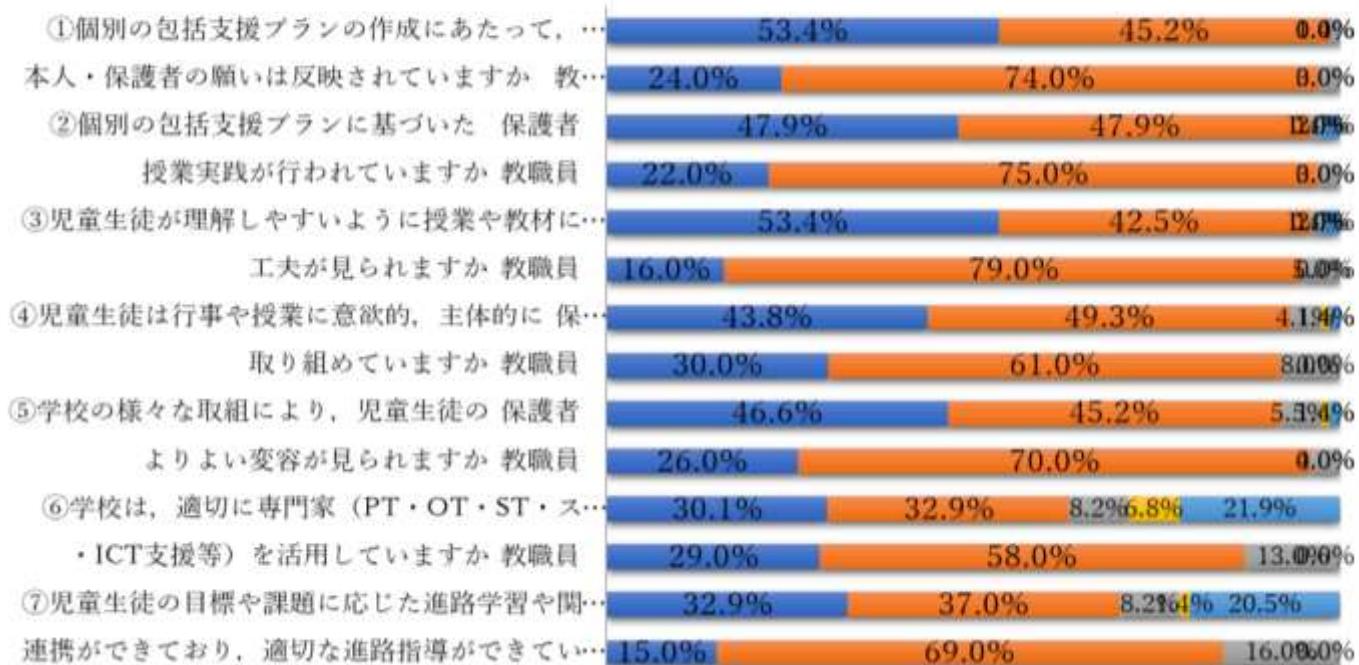
#### 【分析と考察】

- ・全体的に肯定的な回答が多いが、それ以外、となると「できていない」よりも「わからない」と回答する保護者が多い。⑳項目についての回答率は高い数値を示しているが、知られていないことを情報発信していく必要があると考える。

## II. 【保護者・教職員の実現度比較】

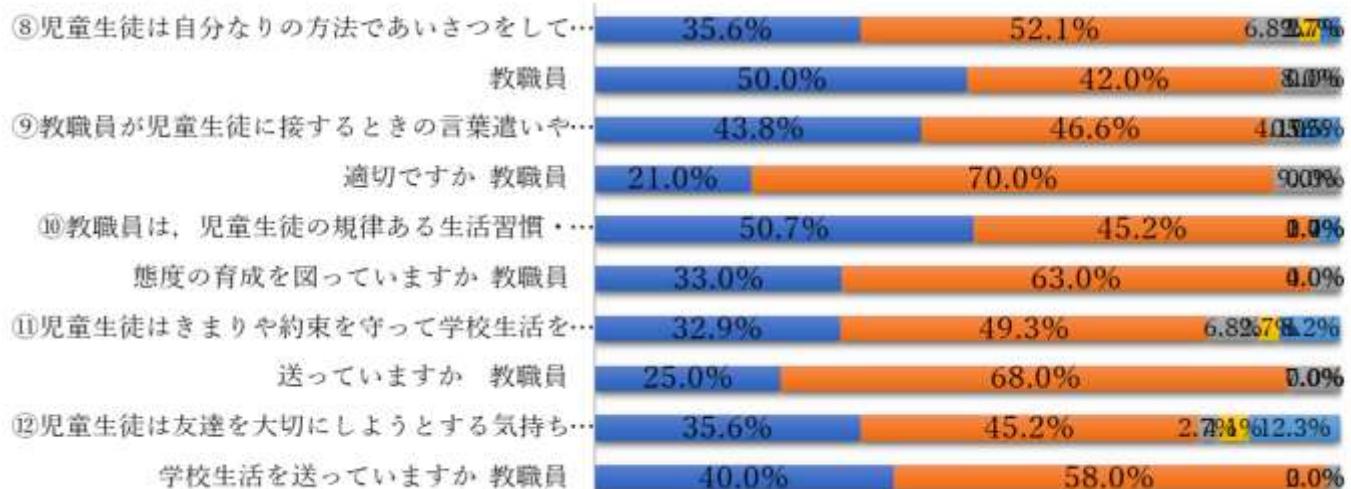
### 1. 「確かな学力」の育成に向けて

■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない

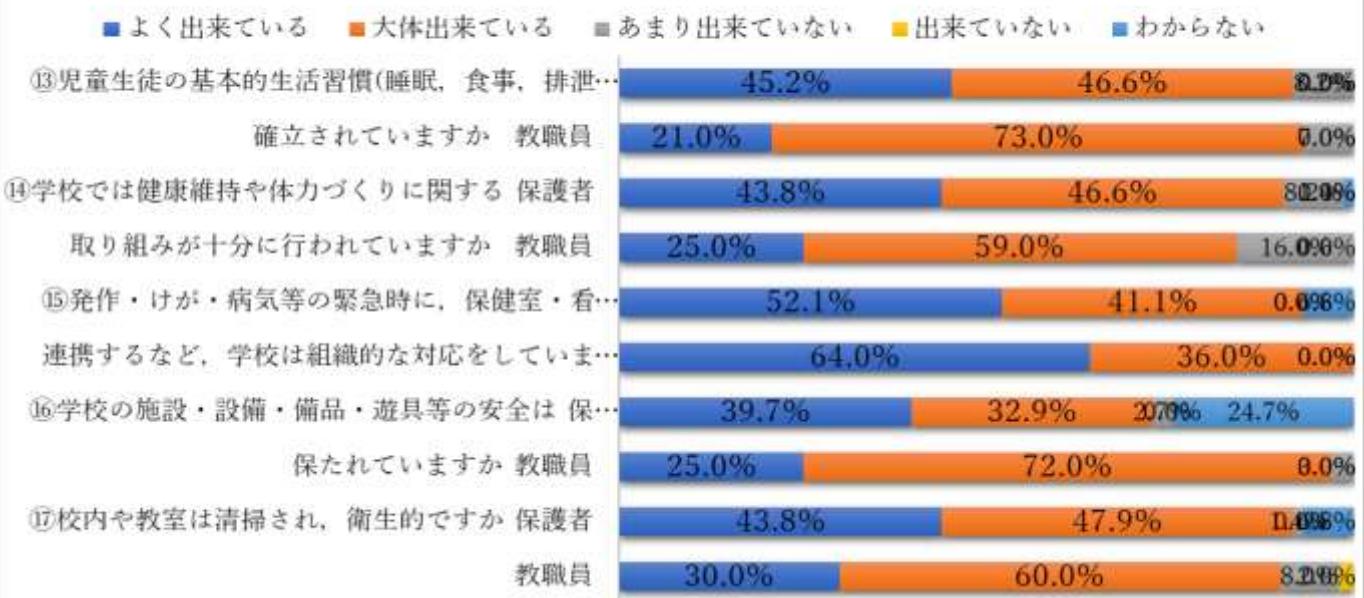


### 2. 「豊かな心」の育成に向けて

■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない



### 3. 「健やかな体」の育成に向けて



### 4. 家庭や地域との連携について



#### 【分析と考察】

- ・「できていない」、「わからない」の回答に対しては、情報発信が必要であり、重要である。次年度より情報発信は紙媒体でのお知らせは例年通り行い、さらにホームページやPTAメール配信を活用し、タイムリーに行っていく

### III. 教職員の全評価項目の実現度

